

社会に必要な存在として、持続可能なグループを目指す

経営者は変化対応業。
変化をチャンスに。



父の跡を継いで、かれこれ半世紀になります。岡山土地倉庫、岡山通運、岡山トヨペット、トヨタL&F岡山に、トヨタホーム岡山、トヨタレンタリース新岡山、ジェームス岡山、トヨタ岡山ダナンの8社は、2020年7月7日をもって、SUENAGAグループとなりました。

大学卒業後、後継者教育を受けるためにトヨタ自動車販売（現 トヨタ自動車）に入社。祖父が他界したために2年で岡山に戻り、岡山トヨペットで取締役総務部長に就任し、仕事を始めました。1971（昭和46）年のことです。

それから2年で父も他界。同年、世界経済に衝撃を与えた第一次石油ショックが起った時に私はチャンスと思いました。石油価格が何倍にもなり、トイレットペーパーの買い占めが社会現象になっていましたが、過去にとらわれない私は前だけを見て、「生きていくためにどのようにしたらよいか」を考えたら、おのずと答えが出てきたわけです。物の値段が上がった分だけ賃金を上げるのが当たり前として昇給もしました。

以来、経営者は変化対応業と位置づけ、「過去にとらわれることなく」「変化をチャンスに」事業に取り組んでおります。

グループ8社は多彩な事業分野にわたり順調に業容拡大。未曾有の変化の中にいる今後はグループの意識を高め、相乗効果を目指し、利用機会の促進につなげていきましょう。

代表 末長 範彦

1973（昭和48）年、父の跡を継いで岡山通運、岡山トヨペット、トヨタL&F岡山の社長、岡山土地倉庫の常務取締役に就任。以来、過去にとらわれることなく、変化をチャンスに捉え、事業に取り組んでいる。

岡山土地倉庫、岡山通運、岡山トヨペット、トヨタL&F岡山、トヨタホーム岡山、トヨタレンタリース新岡山、ジェームス岡山、トヨタ岡山ダナンの8社は、2020年7月7日をもって、SUENAGAグループとなりました。

これまで長年、各社がそれぞれに切磋琢磨し、事業を盛り上げてきました。おかげさまでグループ全体としての業績は目覚ましいものがあります。しかし今、時代はめまぐるしく移り変わっています。それは人間社会が意図するものだけでなく、地球や自然が、人の営みに変化を強いてくるような事態に直面することもしばしばです。いかに社会の変化に柔軟に対応するか？私たちが持続可能な社会の一員として、これからも存続していくために、グループ化を決断しました。時代とグループ全体を見据えた経営の効率化、スピーディーな経営戦略立案、組織の活性化、人事の交流制度など、これからやらなければならないこと、課題は山積みですが、可能性も無限大です。

グループ発足とともに、SUENAGAグループのスローガンを「Challenge and Change」としました。グループとしての「挑戦」と「変革」はまだまだ始まったばかりですが、変化をチャンスと捉えて、これまで以上にグループとして、また個々としてもさまざまな取り組みに挑戦してほしいと思います。



代表 末長 一範

1979年5月27日生まれ。A型。3兄弟の末っ子として育ち、現在は一男二女の父親。大学卒業後、異業種企業に勤務した後、2年間大阪のトヨタ系ディーラーに勤め、2008年岡山に戻る。座右の銘は「これでいいのだ」（理由は本人に聞いて下さい）。

持続可能な企業体を。
挑戦はこれからです。

